

特集 ● 図書館の知られざるサービス



写真：職員に聞いた！中央図書館お気に入りの場所

借りるだけじゃもったいない



あなたの知りたいが
ここから広がる

小牧市中央図書館が開館して5年。令和8年9月末現在で累計来館者が40万人を超え、市のにぎわいを創出し、進化し続けています。図書館には、本を借りるだけではないさまざまな楽しみ方や便利で多彩なサービスがあります。

知りたいことを調べる。気になる本と出会う。新しいことを学ぶ。図書館は、いつでも、誰でも学び続けられる生涯学習の拠点です。

今回の特集では、まだあまり知られていないサービスや取組を通して、図書館の新たな魅力をご紹介します。普段あまり利用しない方にも、いつも利用している方にも、「もっと図書館を使ってみたい！」と思ってもらえるようなトピックスを集めました。

問合先 中央図書館 (☎73-9951)



それ、図書館でできます！

～学びを広げる便利なサービス～



興味をもっと広げたい！

マイページをご存知ですか？マイページには、これまでに読んだ本を記録する読書記録サービスや、気になる著者やテーマの新着情報をメールで受け取れるサービスなど多様な機能があります。これらの機能を活用すれば、「読んだ本を振り返る」「次に読みたい本と出会う」といった楽しみ方が広がります。マイページは図書館ホームページからご自身の利用者カードの番号でログインできます。



いつでもどこでも本を読みたい！

もっと手軽に本を読みたいあなたには、電子図書館がオススメです。電子図書館なら、ご自身のスマートフォンやタブレット、パソコンから電子書籍を利用できます。図書館へ足を運ぶ時間がないときや、重い本を持ち歩きたくないときでも気軽に読書を楽しめます。文字の大きさを変えるなど、電子書籍ならではの便利な機能もあります。



自分に合った方法で読書を楽しみたい！

図書館では、一般的な印刷形式の本を読むことが難しい方にも読書を楽しんでもらえるよう、さまざまなサービスを用意しています。利用できる資料や支援内容を紹介します。

大きな文字で



大活字本のほか、拡大鏡や拡大読書器など、文字を読みやすくするための資料や機器を用意しています。

点字で読む



既存の点字資料を利用できるほか、ボランティアによる図書館資料の新規点訳サービスも行っています。

読んでもらう



ボランティアが図書館資料を代読する「対面読書サービス」を行っています。

耳で楽しむ



音訳資料や音声デジタイズ資料を利用できます。電子図書館には、資料の読み上げ機能もあります。

自宅で借りる



来館が難しい方などを対象に、図書館資料を郵送で貸し出すサービスがあります。



どんな方でも読書が楽しめるよう、さまざまなサービスをご用意しています



各サービスの詳細な利用方法はホームページをご確認ください

※一部のサービスは、読書バリアフリーサービスの利用申込みが必要です。



こんなこと、図書館で聞いていいんです。



～レファレンスを利用してみよう～

そもそも、レファレンスとは？

「調べたいことはあるけれど、どう探せばいいかわからない…」そんなときに、レファレンスサービスをご利用ください。図書館スタッフが本や新聞、雑誌、データベースなどから、知りたい情報に近づくための資料や手がかりを一緒に探します。

テーマが漠然としていても大丈夫！
あなたの“知りたい”をお手伝いします。



サービスデスクのスタッフにお気軽にお声がけください!!



例えばこんなことを聞いてみて！



この言葉の由来を知りたい！

辞典や事典、関連する本などを使って、言葉の意味や成り立ちを調べる手がかりを探します。



自由研究で地域の生物を調べたい！

テーマに合った図鑑や本、地域資料などを紹介し、調べ方も一緒に考えます。



昔読んだあの絵本を探したい！

表紙や内容などの情報を頼りに、ご希望の本を探すお手伝いをします。



本好きのこどもたちを育てたい！



～きっと好きになる取組～

こども郷土資料コーナー



こどもから読むことができる郷土資料を集めた「こども郷土コーナー」を市内5館(室)に設置！小牧のことが楽しく学べる資料を置いています。館ごとにその地域にまつわるお話が読めるのでぜひ来てくださいね。また、10/27(木)～11/28(土)に中央図書館の児童エリアに市や愛知県の郷土に関する本を集めたコーナーを展開中です！

ブックスタート & 配本



赤ちゃんに「絵本」と読み聞かせの「体験」をプレゼントするブックスタートや、学校図書館と連携して行う配本など、こどもの本との出会いを支えるサービスを提供しています！配本では、調べ学習や探求学習に使える資料はもちろん、「本って楽しい！」と感じてもらえるような読み物を市内保育施設や学校等に定期的に貸出しています。



実は、いろいろつくってます！

～てづくりの郷土資料～



こまきふるさとカルタ

図書館では昨年度、市制 70 周年を記念して郷土カルタを作成しました。市内の歴史や魅力的なものの中から司書が知恵を絞り作成したカルタで、楽しく遊びながら小牧に詳しくなれる優れものです。ご家族で、お友だち同士で、世代を超えて一緒に楽しんでください。



中央図書館で購入できます！

オリジナル紙芝居

「吉五郎狐」など、小牧には魅力的な昔話がたくさんあります。地域の昔話を子どもたちにも楽しんでもらえるよう、現在は「べんけいとこまきやま」の図書館オリジナル紙芝居を制作中です。郷土資料をもとに、脚本から作画まで手作りしています。おはなし会での実演をお楽しみに！



職員がアイデアを出して形にしています！

ペープサート & パネルシアター

ペープサートは、紙の人形を棒につけ、裏表の絵を動かして演じる人形劇です。パネルシアターは、不織布の絵人形をパネル上で動かしてお話を楽しみます。

イベント等で
上演します。
お楽しみに！



こども郷土資料

郷土資料は、大人向けに書かれていることが多く、読み解くには難しい資料です。そこで、やさしく書き直した資料として『こども郷土しりょう』を製本しました。この本を手にとって、わたしたちのまち「小牧」のヒミツを探してみよう！



図書館はあなたの世界を広げる場所、深める場所。

お目当てはいつもの勉強席、もしくは小説の棚。来館いただけるだけでももちろん嬉しいですが、ときどき館内を巡ってみませんか。実は、毎月特集コーナーが更新されていたり、司書特製の図書紹介ペーパーが作られていたり、意外に目新しいんです。そこで気になる本があったら運命だと思ってぜひ手に取ってください。皆さんに知らない本との出会いがありますように。

STAFF MESSAGE

